学校番号	T1202

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	（通信）文学国語	単位数	４単位	年次	２年次
使用教科書	『新編　文学国語』　（大修館書店）						
副教材等	レポート、プリント教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

様々なテーマをもって書かれた文学的な文章を読むことで、語り手や登場人物の心情を読み取る力を高めます。その際文章で用いられている表現を味わい、自身の表現力向上につなげます。また、近代以前の文章にも触れることで、日本語を通じた先人たちとの繋がりを再確認し言語の担い手としての自覚を持つ機会とします。本科目を学ぶ皆さんには、文章を丁寧に読もうとする姿勢を持ち続けることと想像力を働かせようとする意識が必要です。
レポート枚数：１２

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	文学的な文章に様々な種類や表現方法があることを知り、心情や情景を表す表現に関する語彙を増やしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、文章の展開や表現を的確に捉えつつ、自身の解釈を深めそれを明確に表現している。	日本語の表現が持つ豊かさへの認識を深めるとともに、継続的に読書に親しみ自身の想像力を高めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	随想を読む① ［教材］ P27「そとみとなかみ」	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。また、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［ 読 ］：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c：筆者の考え方と比較しながら、自分の生き方について考えを深めようとしている。	考査 レポート	考査 レポート	レポート ワークシート
	書く①言葉でスケッチ ［教材］ P36「言葉でスケッチ」	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b［ 書 ］：文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。 c：読み手の共感が得られるような言葉や表現を工夫して書こうとしている。	考査 レポート	考査 レポート	レポート ワークシート
	小説を読む① ［教材］ P40「ナイン」	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。 c：文学作品の描写や会話、特徴のある表現に興味をもち、登場人物の人間関係や心理を読み取ろうとしている。	考査 レポート	考査 レポート	レポート ワークシート
	古典の世界1 ［教材］ P72「稚児の飴食ひたること」	a： 文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b［ 読 ］：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c：作品に興味をもち、登場人物の言動や話のおもしろさを読み取ろうとしている。	考査 レポート	考査 レポート	レポート ワークシート
後期	詩を味わう ［教材］ P80「永訣の朝」	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b［ 読 ］：文章の構成や展開、表現のしかたをふまえ、解釈の多様性について考察している。 c：詩を読むことに興味をもち、その形式や表現の特徴を意識しながら、情景や心情を味わおうとしている。	考査 レポート	考査 レポート	レポート ワークシート
	小説を読む② ［教材］ P90「山月記」	a：文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b［ 読 ］：他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 c：作品に興味をもち、小説の文体や登場人物の心情について理解を深めようとしている。	考査 レポート	考査 レポート	レポート ワークシート

後期	書く②随想や手紙を書く ［教材］ P172「思いを言葉に」	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[書]:読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。 c:読み手を想定して、相手に応じた内容や構成、表現を工夫しながら書こうとしている。	考査 レポート	考査 レポート	レポート ワークシート
	書く③俳句を作る ［教材］ P281「短歌・俳句に親しむ」	a:文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 b[書]:文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して、読み手を引き付ける独創的な文章になるよう工夫している。 c:さまざまなできごとや心情、情景を川柳や俳句の形式で印象的に表現することに興味をもち、進んで創作に取り組もうとしている。	考査 レポート	考査 レポート	レポート ワークシート
	小説を読む③ ［教材］ P336「こころ」	a:情景の豊かさや信条の機微を表すごくの量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。また、文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]:作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:作品に興味をもち、登場人物の生き方から自分自身の生き方に関する考えを深めようとしている。	考査 レポート	考査 レポート	レポート ワークシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　…　（　40　）時間

・読むこと　…　（　100　）時間